

2020年3月度 児童養護施設卒園者支援報告

2020年4月吉日
株式会社 琉球オフィスサービス
代表取締役 藤本和之

沖縄県内児童養護施設卒園者への支援にご協力いただき、誠にありがとうございます。おかげさまで2020年3月までに、皆様から合計223万2,330円の支援をお預かり致しました。お預かりした支援金を下記のように支払いましたので、ご報告致します。

1. 支援対象者

対象施設である、美さと児童園・島添の丘・石嶺児童園の退所者のうち、進学者および進学済み在校進級者13名(美さと児童園6名、島添の丘3名、石嶺児童園4名)への支援を行いました。

2. 支援内容

13名全員が大学・専門学校等に進学(進級)し、在学中の家賃を全額補助致しました。今回はそのうち当年度1年分の家賃を前払いでお支払しています。翌年度以降は、進級者の1年分家賃を支給予定です。1人当たりの1ヶ月家賃はおよそ4万円前後、1人当たり年間48万円が目安となります。

3. 支援額

総額 519万7,668円

4. 2021年3月度予定

合計400~450万円程度の支出と予測しております。

支援対象者及び対象施設からは大変丁寧な御礼を頂戴し、弊社からも皆様に厚くお礼申し上げます。ご支援いただいた皆様には、子どもたちに代わって厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。

今後の支援について

弊社が支援を開始した2015年と比較し、現在児童養護施設卒園者の進学支援はたいへん充実して参りました。中でも今年度から始まった文科省の給付型支援は、月7万円程度と、弊社の支援

を範囲・額とも大きく上回っております。また、県内民間企業からの支援も増え、進学希望者にとって大変心強い環境になって参りました。

弊社がこの支援を開始したのは、当時は支援制度がほとんどなく、経済的理由で進学を諦めざるを得ない子ども達が多かったからですが、2020年現在、弊社の役割は一段落ついたと認識しております。つきましては、今年4月に進学した子ども達が卒業するまでの支援を最後とし、来年度以降の新規支援受付を終了させていただくこととしました。

この支援を始めたときと同様に、世の中が見落としている支援が必要な子ども達は、まだたくさんいると考えております。必要な支援を必要なところに届けられるように、引き続き社会に注意を払って参りたいと考えております。

これまでご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。おかげさまで5年間、絶やすことなく支援を続けることができました。今年進学した子ども達が卒業する2024年まで弊社の支援は継続いたしますので、引き続きご協力を頂けますようお願い申し上げます。

株式会社 琉球オフィスサービス
代表取締役 藤本和之